次期「日本遺産を通じた地域活性化計画」骨子案に関する意見シートとりまとめ

1.「新たな価値づくり」について

| | ご意見 | 対応状況 |
|---|---|---|
| 1 | 記載されている成長・拡大の取組案については、相当の労働力強化が必要になると考えますが、高い目標であり、取り組む価値があるものと思います。海外展開を意識した内容が色濃いため仕方ないのですが、日本遺産「桑都物語」の周知と理解のため、来訪者だけでなく、市民も体験できるプログラムが欲しいと考えました。担い手や職人、いわゆる人物に光を当てたストーリー展開は有効であり、その内容を映像化するなどひと工夫あると良いと思います。 | 日本遺産推進事業の対象につきましては、「関係人口の増加」および「郷土愛の醸成」の観点から、市内外・海外の方を対象に情報発信や普及啓発を行うという表現で統一しました。 |
| 2 | 2026年度からスタートする「第2期八王子芸術ビジョン」の取組方針と同じ方向性を向いていると思われますが、今後どのように連携し、それぞれの役割を明確化していくのか。方向性を具体的に示したほうが良いのではないかと思われます。 | 今後の具体的な連携につきましては、イベントやその周知等において、日本遺産についても併せて発信し、文化振興を通じて日本遺産の理解が深まるよう取り組んでまいります。<br>よって、文化芸術の振興のための取組、日本遺産推進の取組ということで役割を分担しつつ、その接点は非常に多いことから、周知・イベント等の面で連携してまいります。 |
| 3 | 意見1 抽出事項について 「海外に通じる分野を抽出し」→下線追記希望「国内はもとより海外に通じる分野を抽出し」<br>【理由】コトやトキ（体験）や食（イベント）には訴求力や集客力があるので抽出することは意見なし。国内外に関わらず効果を見込めるため、海外を強調するものの、国内の表記もすることで、話題性からそのあと押しになること及び関係人口を含めたさらなる効果が期待できる。<br><br>意見2 「文化財の活用による‥成長と拡大」であることから、プロジェクトや重点事業の実施段階においては、文化財ごとの区別、濃淡を意識し明示し取り組むと良い。「横出し（新たな文化財活用の扱い）なのか深堀り（すでに活用中の文化財の扱い）なのか、違いがあるため。<br><br>意見3 外国人来訪者の増加や海外を見据えた‥というならば、外国人に対して、現地に来訪する前の検索段階で、この事業の価値をどう伝えて選んでもらうか‥こそが肝となると思うがその記載がない。 | 意見1 市内外・海外という表現に統一しました。<br><br>意見2 プロジェクトや重点事業の実施にあたり、運営部会において具体的な進め方等を議論できるようにしてまいります。<br><br>意見3 海外層に対しては、発信力のある協議会構成団体様からもご協力いただけますと幸いです。また、文化庁主体のビジネスイベントへの出展を通じ、海外発信に強みを持つ事業者等とつながりづくりも進めてまいります。 |

2. 人材育成システムについて

| | ご意見 | 対応状況 |
|---|---|---|
| 1 | （質問）ガイド人材、海外展開人材へ、プロデュース人材の育成を行うための呼び込み（アプローチ）はどのようにするのでしょうか。 | 市民に対しましては広報やホームページを活用し、事業者に対しては商工会議所様、多摩信用金庫様、産業振興推進課をはじめ、事業者とつながりを持つ団体と連携し、発信していきます。 |
| 2 | 「人材育成システムの構築」という表現だと小学校から大学まで一貫したプッシュ型の教育プログラムのように一見聞こえるが、もっと楽しみながら自主性を重んじたプル型のプログラム構築を表現したほうが良いのではないかと思われる。具体的なプロセスを示したほうが良いのではないか。 | 楽しむ、自主性を重んじるといった観点が持続可能な取組のために重要と考えており、部会の皆様とともに具体的な仕組みを検討してまいります。 |
| 3 | 本職では実績がないが、人材育成は時間がかかるものと感じるので、他地域の先行事例等も研究を重ねることが有用ではないか。<br><br>また、既存事業（他主体）を抽出し位置づけ整理し見える化をすることをまず行うと良いかと思われる。具体策としては、情報共有に関して「人材育成システム」の分野について、取り組み一覧を作成して、進捗管理や方向性の共有化を進めたら良い。<br><br>本市は小中学校における郷土愛醸成の一環として、学習指導プログラムへ日本遺産に関する事項が盛り込まれていると思うが、保護者等も巻き込んだ家族ぐるみでの仕掛けがあるとなおよいのではと思う。 | 1年目は調査研究に充てるとともに、他地域の事例収集なども行い、部会を通じて進捗を確認してまいります。<br><br>普及の面についても、子どもを通じて保護者に伝わるといった様々な波及効果を意識して取り組みます。 |
| 4 | 地域文化ツアーガイド（担い手）の育成講座等の開催 | 具体的な取組内容に基づき、人材育成プログラムへの位置づけなど検討させていただきます。 |

3. 各取組案について

| | ご意見 | 対応状況 |
|---|---|---|
| 1 | 「郷土愛の醸成」「関係人口の増加」「地域の活性化」を図るには「桑都物語」を自分事に感じてもらうことがまず必要で、そのためにも市民が体験できるプログラムが欲しいと考えました。 | 本計画に基づく取組におきまして、市外・海外だけでなく、市民を対象とした体験プログラムの提供も考えられます。<br>事業実施にあたりターゲット及び目的を明確にしながら取り組んでまいります。 |
| 2 | 日本有数の観光客数を誇る高尾山の観光客が、その他の八王子市内の観光地、中心市街地に誘導 し活性化を図れる観光ルート・回遊性を高める仕掛けを検討。 | 観光コンベンション協会様をはじめ、構成団体の皆様や民間事業者とも連携し、高尾山来訪者の市内周遊につながる多様なルートやツアーの検討を進めていきます。 |
| 3 | P11◆部分の表記ついて、方針ベース（‥の促進、‥‥展開）と実施事業ベース（‥実施、‥‥PR）か少し混ざっている印象がする、レイヤー整理又は末尾表現を整理してもらうとわかりやすくなると思われる | 地域活性化計画本文において表現を整理しました。 |

4. 役割分担について

(1)部会構成について

| | ご意見 | 対応状況 |
|---|---|---|
| 1 | ・部会の垣根を越えた役割付加のプロデュース・調整を明確化していただいた事により、より一層スピーディーに活動が図られると思われる<br><br>・できれば実施体制(案)についてはもう少しシンプルな見せ方のほうが良いのではないかと思われる。少々詰め込みすぎているような印象 | 実施体制案について、同様のご意見を踏まえ、3部会に集約しました。 |
| 2 | ・観光・物産部会及び人材育成部会のリーダー(プロデュース団体)の位置付けについて<br>観光分野においては、「観光ツアーに係るガイド育成」及び「観光に係る広報普及」を別に切り分けることは難しい。よって、人材育成部会は育成に特化し、観光部会とのガイドと連携する形がスムーズかと思われる。<br>観光、普及啓発、人材育成の部会員やリーダーに全てなることは、リソース的に困難であるので、観光部門のリーダーで必要に応じて他の部会にアドバイザー的に関わる方法を検討されたい。 | 構成団体の皆様の負担が過大にならないよう、部会や機能を精査しました。 |

(2)協力出来ることについて

| | ご意見 | 対応状況 |
|---|---|---|
| 1 | 地域金融機関としてのノウハウを提供できるように取り組んでいく予定ですが、専門知識提供、地域支援、産学連携、事業者間のビジネスマッチング等の役割を担っていくことができる | 本計画に基づく活動においては、事業者連携や産学連携を図る機会も想定しております。皆様のご知見を共有いただけますと、より実現性が高まるものと考えております。 |
| 2 | 部会への参加、統括部会における経験や専門的知識の提供、当協会の既存事業との連携検討 | 本計画に基づく活動において、皆様がお持ちの専門知識等も活用させていただけますと、より実現性が高まるものと考えております。 |
| 3 | イベント連携・広報支援 | 皆様の取組及び協議会の取組の双方の普及啓発につながるよう、進めてまいります。 |

5. 全般

| | ご意見 | 対応状況 |
|---|---|---|
| 1 | ・「知る」「交流する」「新たな価値を創る」を加えた地域循環モデルの構築には非常によい取り組みだと考えます。この地域循環モデルが、いかに日本遺産「桑都物語」の目的に貢献していくのかの明示があってもよいと思いました。 | 各日本遺産推進事業について、「知る」「関係を作る」「新たな価値を創る」の項目ごとに整理し、「郷土愛の醸成」、「関係人口の増加」「地域の活性化」の目的にどのようにつながるか整理しました。 |
| 2 | ・数多くのプロジェクトを推進していくには、PDCAサイクルに基づいた実効性のある施策を実施していくことが重要であり構成団体同士の個別の協力・支援等円滑に進めていくよう、強力な発信が大切。 | 協議会運営において、PDCAサイクル等により、目的達成に向け効果的な取組を進めてまいります。<br>また、各事業について頻度高く情報共有を行い、時機を逃さず皆様のご協力・ご支援をいただけるよう進めてまいります。 |
| 3 | 意見1 決定した折には、他団体を含めての巻き込み促進のため、協調と理解、情報共有と意見交換が必要になるかと思いますので、概要ペーパー等わかりやすいものを作成し、ビジョン共有し進めていけるとよいと思います。<br><br>意見2 部会員が共通認識のもと、連携して推進していけるよう、部会員によるキックオフミーティングがあった方がよいのではと思います。<br><br>意見3 P9「6将来像(ビジョン)」の「関係人口」の位置づけが一般的にわかりにくい。<br>交流人口とは異なるものとして、何を意味しているのかについて明確にした方がよい。 | 意見1　本計画についての理解促進、ビジョン共有につながるよう、わかりやすい媒体を作成します。<br><br>意見2　ビジョンや目的の共有により、実効性の高い部会活動となるよう、早期に部会のキックオフミーティングを開催いたします。<br><br>意見3　観光や仕事、イベント参加等の一時的な来訪を示す「交流人口」とは意味を切り分け、「来訪・周遊・交流・消費を通じて「桑都物語」への継続的な関心や関わりを持つ人」を「関係人口」として整理しました。 |